

岡山県の景気観測調査

(平成30年4～6月期実績)

平成30年7月27日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目
①平成30年4～6月期を前年同期と比較
②平成30年7～9月期の先行き見通しを平成30年4～6月期と比較
3. 調査時期 6月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業587社
5. 有効回答数 557社 (回収率94.8%)

製造業	191社	食料品29社	繊維関連35社	紙・印刷・出版21社
		機械金属33社	電気・精密機械12社	鉱業・窯業・土石9社
		輸送用機械器具14社	その他38社	
建設業	86社			
卸売業	72社			
小売業	96社			
サービス業	112社			
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$

8. 問い合わせ先 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2262

岡山商工会議所	事業推進部	TEL(086)232-2262
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	指導課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	企業振興課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	経営支援部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務企画課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	総務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

平成30年4～6月期「景況概要」

「景況は緩やかな回復基調続くも足踏み。人手不足、コスト高から先行き懸念強まる」

景況全体では、DI 値が▲10.1と前期(▲9.1)に比べ1.0ポイントマイナス幅が拡大し、2期連続で悪化した。業種別に見ると、製造業、サービス業ではDI 値が改善したが、建設業、卸売業、小売業では悪化した。項目別に見ると、生産額・売上額、受注額、製品・商品販売価格などでDI 値が改善した一方、原材料・商品仕入価格DI、従業員数DIは横ばいで推移した。緩やかな回復基調が続くものの、燃料・原材料費の上昇や人手不足の深刻化から、先行きに対する懸念が強まっている。

1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲10.1と1～3月期に比べ1.0ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲4.3と1～3月期に比べ3.2ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

3. 受注額

総合DI（増加－減少）は1.8と1～3月期に比べ6.7ポイント好転しマイナスからプラスへ転換した。業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、建設業でマイナス幅が縮小した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲33.6と1～3月期に比べ1.0ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は6.7と1～3月期に比べ3.0ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、小売業でプラス幅が拡大、サービス業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換した。しかし、卸売業ではプラス幅が縮小した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は1.3と1～3月期に比べプラスで横ばいとなった。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲10.1と1～3月期に比べ2.5ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、小売業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、製造業、卸売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲17.3と1～3月期に比べ1.6ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は21.6と1～3月期に比べ2.0ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、製造業でプラス幅が拡大した。しかし、建設業、卸売業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は21.1と1～3月期に比べ0.9ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、卸売業でプラスで横ばいとなった。しかし、製造業、建設業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

1. 景況

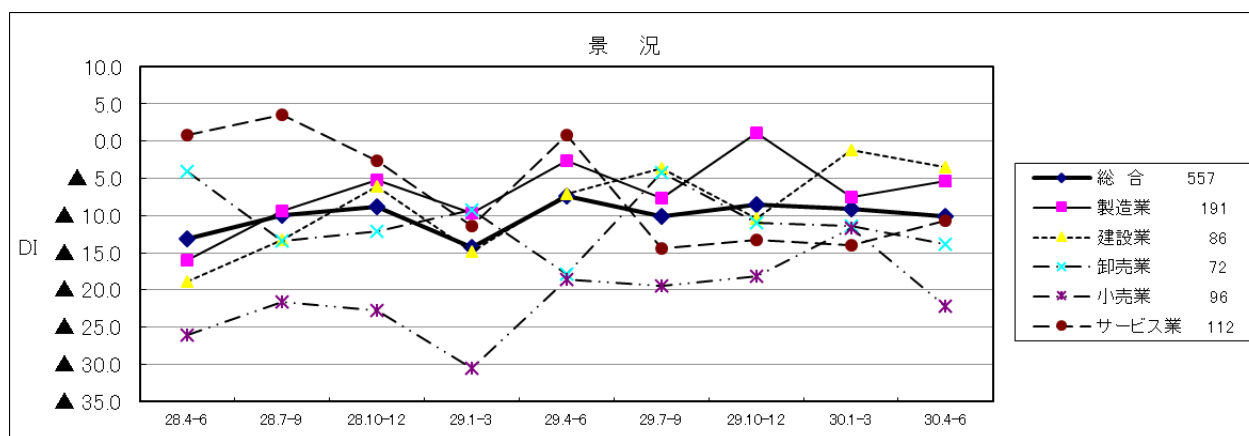
(1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲10.1と1～3月期に比べ1.0ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

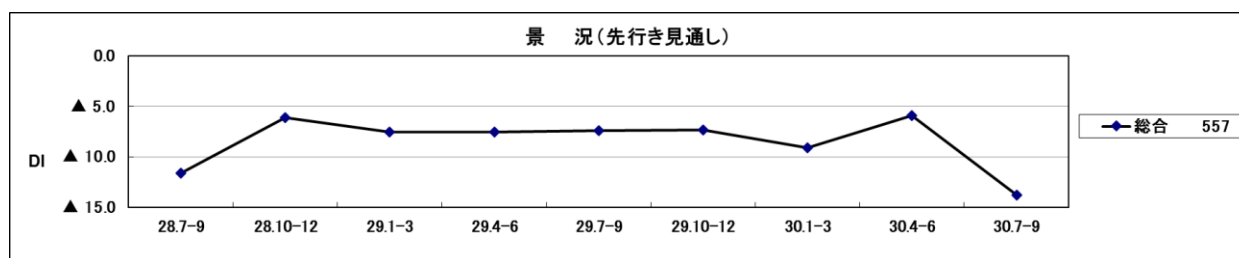
平成30年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲13.8（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲5.9）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

景況		28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
総合	557	▲13.1	▲10.0	▲8.8	▲14.3	▲7.3	▲10.1	▲8.5	▲9.1	▲10.1
製造業	191	▲16.0	▲9.3	▲5.2	▲9.7	▲2.6	▲7.7	1.1	▲7.5	▲5.3
建設業	86	▲18.8	▲13.3	▲6.0	▲14.8	▲7.1	▲3.6	▲10.3	▲1.2	▲3.5
卸売業	72	▲4.0	▲13.3	▲12.2	▲9.2	▲17.8	▲4.2	▲11.0	▲11.4	▲13.9
小売業	96	▲26.0	▲21.6	▲22.7	▲30.5	▲18.6	▲19.4	▲18.1	▲11.7	▲22.1
サービス業	112	0.9	3.6	▲2.7	▲11.4	0.9	▲14.4	▲13.3	▲13.9	▲10.7



<参考> 先行き見通し

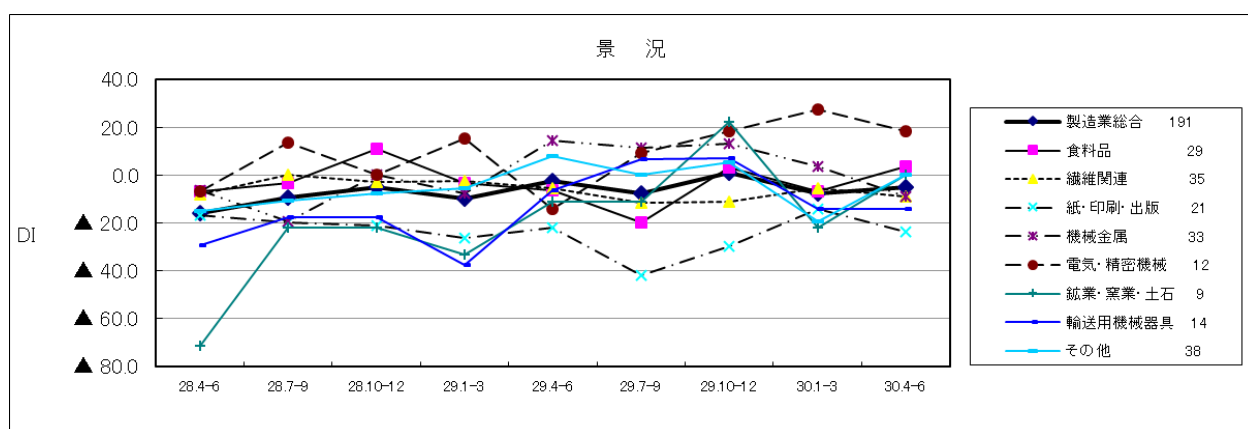
先行き見通し		28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	557	▲11.6	▲6.1	▲7.6	▲7.5	▲7.4	▲7.3	▲9.1	▲5.9	▲13.8



(2) 製造業の内訳

食料品でマイナスからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石、その他でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、輸送用機械器具でマイナスで横ばいとなった。しかし、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

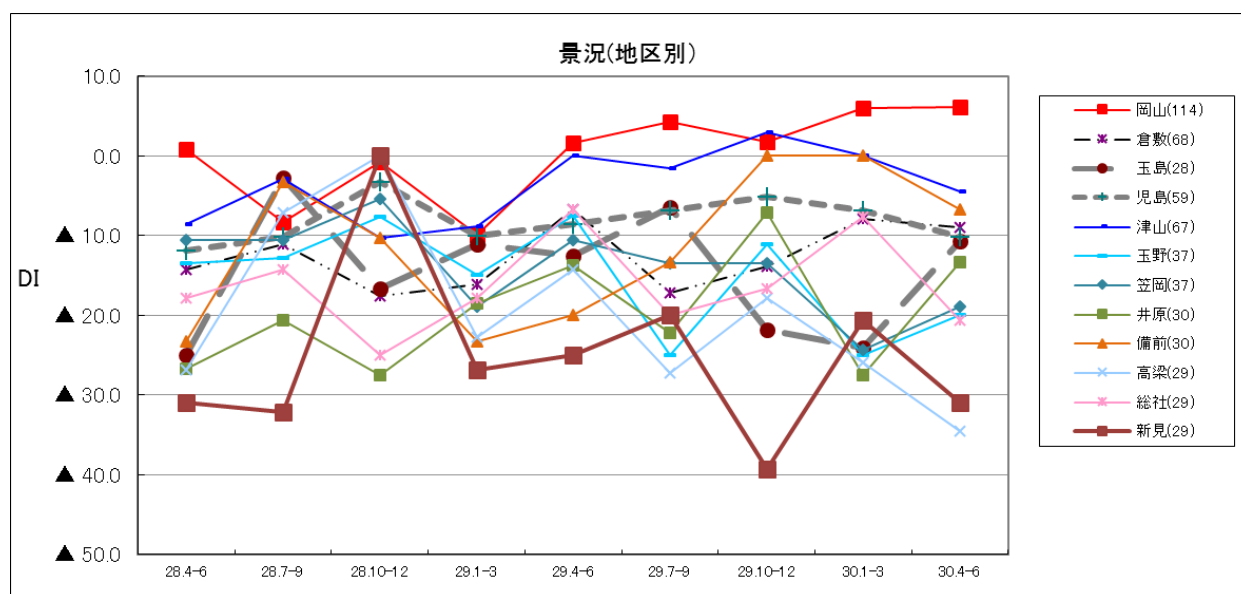
景況		28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
製造業総合	191	▲ 16.0	▲ 9.3	▲ 5.2	▲ 9.7	▲ 2.6	▲ 7.7	1.1	▲ 7.5	▲ 5.3
食料品	29	▲ 6.7	▲ 3.4	10.7	▲ 3.4	▲ 6.5	▲ 20.0	3.2	▲ 6.7	3.4
繊維関連	35	▲ 8.3	0.0	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 5.4	▲ 11.8	▲ 11.1	▲ 5.7	▲ 9.1
紙・印刷・出版	21	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 21.1	▲ 26.3	▲ 22.2	▲ 42.1	▲ 30.0	▲ 14.3	▲ 23.8
機械金属	33	▲ 6.5	▲ 19.4	0.0	▲ 7.7	14.3	11.5	12.9	3.3	▲ 9.1
電気・精密機械	12	▲ 6.7	13.3	0.0	15.4	▲ 14.3	9.1	18.2	27.3	18.2
鉱業・窯業・土石	9	▲ 71.4	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 11.1	▲ 11.1	22.2	▲ 22.2	0.0
輸送用機械器具	14	▲ 29.4	▲ 17.6	▲ 17.6	▲ 37.5	▲ 6.3	6.7	7.1	▲ 14.3	▲ 14.3
その他	38	▲ 15.2	▲ 10.8	▲ 7.9	▲ 5.4	7.9	0.0	5.4	▲ 19.4	0.0



<参考>地区別

岡山ではプラス幅が拡大、玉島、玉野、笠岡、井原ではマイナス幅が縮小した。しかし、津山、備前ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、倉敷、児島、高梁、総社、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
岡山(114)	0.8	▲ 8.3	▲ 0.8	▲ 9.8	1.7	4.3	1.7	5.9	6.2
倉敷(68)	▲ 14.3	▲ 11.1	▲ 17.5	▲ 16.1	▲ 6.7	▲ 17.2	▲ 13.8	▲ 7.9	▲ 9.0
玉島(28)	▲ 25.0	▲ 2.8	▲ 16.7	▲ 11.1	▲ 12.5	▲ 6.5	▲ 21.9	▲ 24.1	▲ 10.7
児島(59)	▲ 11.9	▲ 10.2	▲ 3.3	▲ 10.0	▲ 8.6	▲ 6.9	▲ 5.1	▲ 6.9	▲ 10.2
津山(67)	▲ 8.6	▲ 2.9	▲ 10.3	▲ 8.8	0.0	▲ 1.5	3.0	0.0	▲ 4.5
玉野(37)	▲ 13.5	▲ 12.8	▲ 7.7	▲ 15.0	▲ 7.5	▲ 25.0	▲ 11.1	▲ 25.0	▲ 20.0
笠岡(37)	▲ 10.5	▲ 10.5	▲ 5.4	▲ 18.9	▲ 10.5	▲ 13.5	▲ 13.5	▲ 24.3	▲ 18.9
井原(30)	▲ 26.7	▲ 20.7	▲ 27.6	▲ 18.5	▲ 13.8	▲ 22.2	▲ 7.1	▲ 27.6	▲ 13.3
備前(30)	▲ 23.3	▲ 3.3	▲ 10.3	▲ 23.3	▲ 20.0	▲ 13.3	0.0	0.0	▲ 6.7
高梁(29)	▲ 26.9	▲ 7.1	0.0	▲ 22.7	▲ 14.3	▲ 27.3	▲ 17.9	▲ 25.9	▲ 34.5
総社(29)	▲ 17.9	▲ 14.3	▲ 25.0	▲ 17.9	▲ 6.7	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 7.7	▲ 20.7
新見(29)	▲ 31.0	▲ 32.1	0.0	▲ 26.9	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 39.3	▲ 20.7	▲ 31.0



2. 生産額・売上額

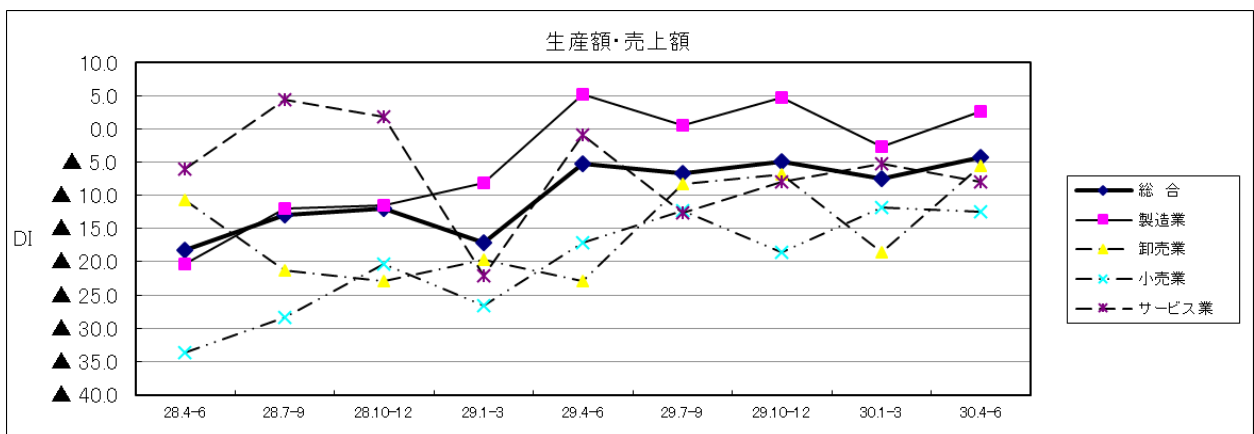
(1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲4.3と1～3月期に比べ3.2ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

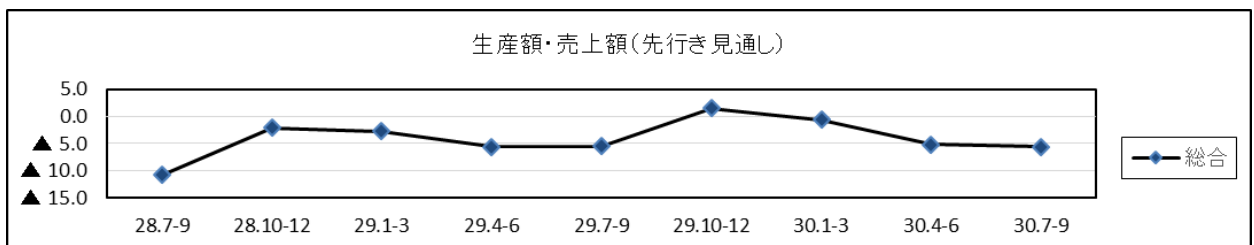
平成30年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲5.6（前回▲5.2）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

生産額・売上額	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
総合	▲18.2	▲12.9	▲12.0	▲17.1	▲5.2	▲6.7	▲4.9	▲7.5	▲4.3
製造業	▲20.4	▲12.0	▲11.5	▲8.1	5.2	0.5	4.8	▲2.7	2.6
卸売業	▲10.7	▲21.3	▲23.0	▲19.7	▲23.0	▲8.3	▲6.8	▲18.6	▲5.6
小売業	▲33.7	▲28.3	▲20.4	▲26.6	▲17.2	▲12.2	▲18.6	▲11.8	▲12.5
サービス業	▲6.1	4.4	1.8	▲22.1	▲0.9	▲12.6	▲8.0	▲5.2	▲8.0



<参考> 先行き見通し

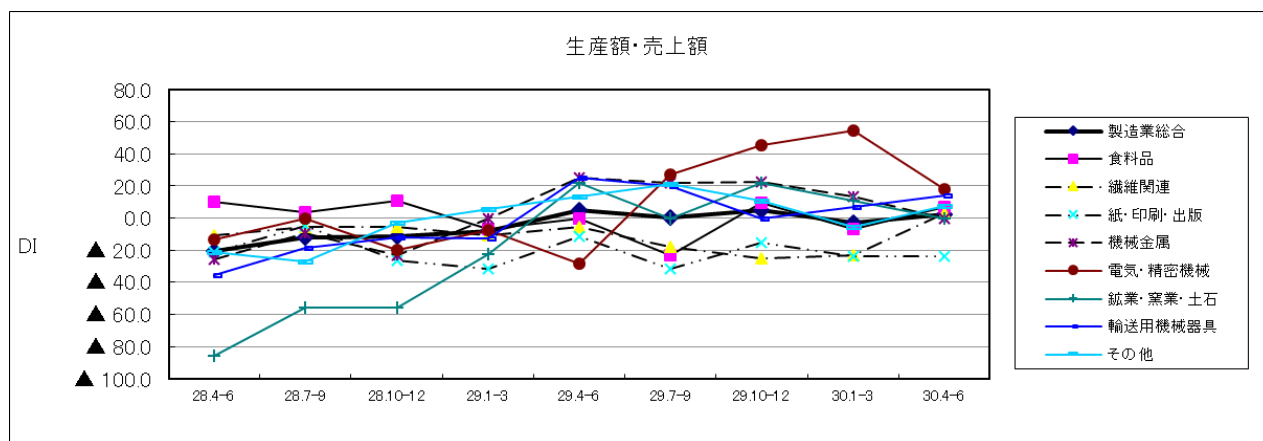
先行き見通し	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲10.8	▲2.1	▲2.7	▲5.6	▲5.5	1.5	▲0.6	▲5.2	▲5.6



(2) 製造業の内訳

輸送用機械器具ではプラス幅が拡大、食料品、繊維関連、その他ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいとなった。しかし、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、機械金属、鉱業・窯業・土石ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

生産額・売上額	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
製造業総合	▲ 20.4	▲ 12.0	▲ 11.5	▲ 8.1	5.2	0.5	4.8	▲ 2.7	2.6
食料品	10.0	3.4	10.7	▲ 6.9	0.0	▲ 23.3	9.7	▲ 6.7	6.9
繊維関連	▲ 10.8	▲ 5.7	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 5.4	▲ 17.6	▲ 25.0	▲ 22.9	2.9
紙・印刷・出版	▲ 21.1	▲ 5.0	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 15.0	▲ 23.8	▲ 23.8
機械金属	▲ 25.8	▲ 9.7	▲ 23.3	0.0	25.0	22.2	22.6	13.3	0.0
電気・精密機械	▲ 13.3	0.0	▲ 20.0	▲ 7.7	▲ 28.6	27.3	45.5	54.5	18.2
鉱業・窯業・土石	▲ 85.7	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 22.2	22.2	0.0	22.2	11.1	0.0
輸送用機械器具	▲ 35.3	▲ 18.8	▲ 11.8	▲ 12.5	25.0	20.0	0.0	7.1	14.3
その他	▲ 21.2	▲ 27.0	▲ 2.6	5.4	13.2	21.1	10.8	▲ 5.6	7.9



3. 受注額

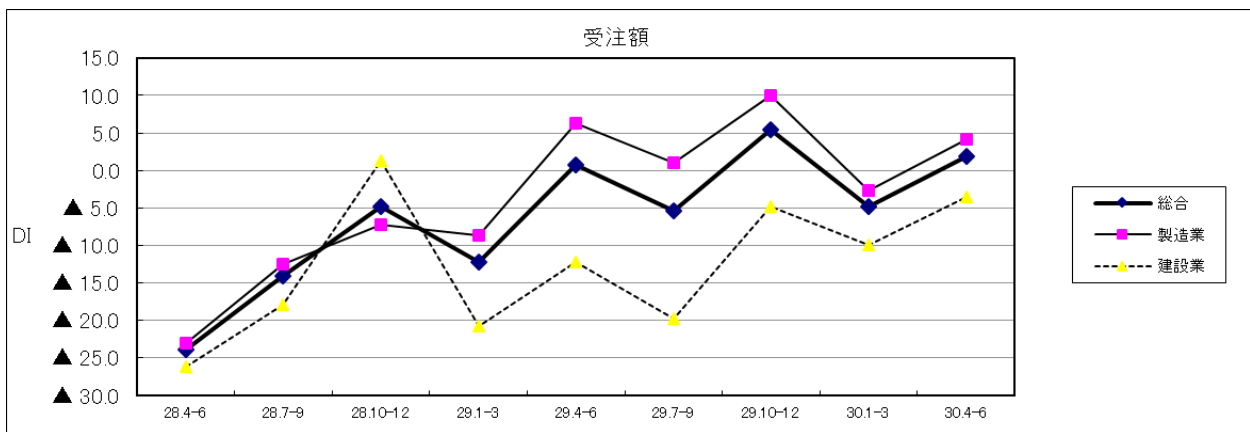
(1) 全体

総合D I（増加－減少）は1. 8と1～3月期に比べ6. 7ポイント好転しマイナスからプラスへ転換した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、建設業でマイナス幅が縮小した。

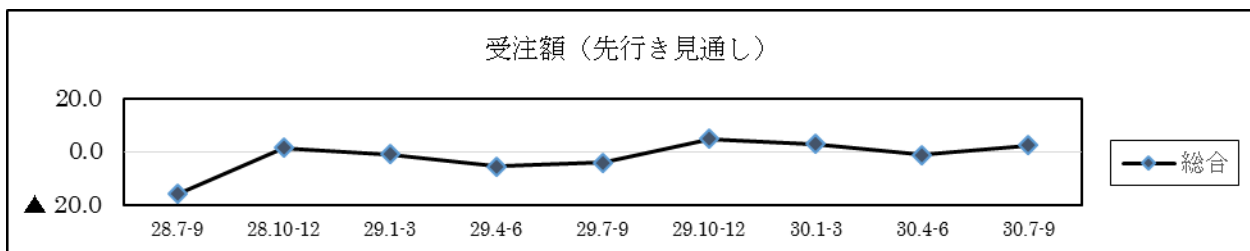
平成30年7～9月期の先行き見通し総合D Iは2. 6（前回▲1. 1）となり、マイナスからプラスへ転換する見通し。

受注額	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
総合	▲ 23.9	▲ 14.0	▲ 4.8	▲ 12.2	0.7	▲ 5.3	5.5	▲ 4.9	1.8
製造業	▲ 23.0	▲ 12.4	▲ 7.3	▲ 8.6	6.3	1.1	10.1	▲ 2.7	4.2
建設業	▲ 26.2	▲ 17.9	1.3	▲ 20.8	▲ 12.2	▲ 19.8	▲ 4.8	▲ 9.9	▲ 3.6



<参考> 先行き見通し

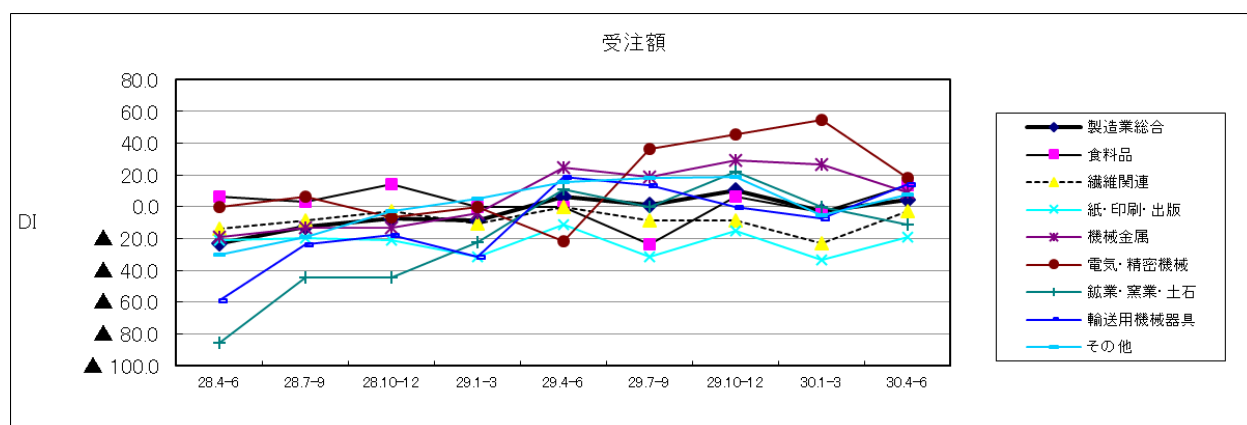
先行き見通し	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲ 15.6	1.5	▲ 0.7	▲ 5.3	▲ 4.0	4.9	3.0	▲ 1.1	2.6



(2) 製造業の内訳

食料品、輸送用機械器具、その他ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

受注額	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
製造業総合	▲ 23.0	▲ 12.4	▲ 7.3	▲ 8.6	6.3	1.1	10.1	▲ 2.7	4.2
食料品	6.7	3.4	14.3	0.0	0.0	▲ 23.3	6.5	▲ 3.3	13.8
繊維関連	▲ 13.5	▲ 8.6	▲ 2.8	▲ 10.8	0.0	▲ 8.8	▲ 8.3	▲ 22.9	▲ 2.9
紙・印刷・出版	▲ 21.1	▲ 20.0	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 15.0	▲ 33.3	▲ 19.0
機械金属	▲ 19.4	▲ 12.9	▲ 13.3	▲ 3.8	25.0	18.5	29.0	26.7	8.8
電気・精密機械	0.0	6.7	▲ 6.7	0.0	▲ 21.4	36.4	45.5	54.5	18.2
鉱業・窯業・土石	▲ 85.7	▲ 44.4	▲ 44.4	▲ 22.2	11.1	0.0	22.2	0.0	▲ 11.1
輸送用機械器具	▲ 58.8	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 31.3	18.8	13.3	0.0	▲ 7.1	14.3
その他	▲ 30.3	▲ 18.9	▲ 2.6	5.4	15.8	18.4	18.9	▲ 5.6	7.9



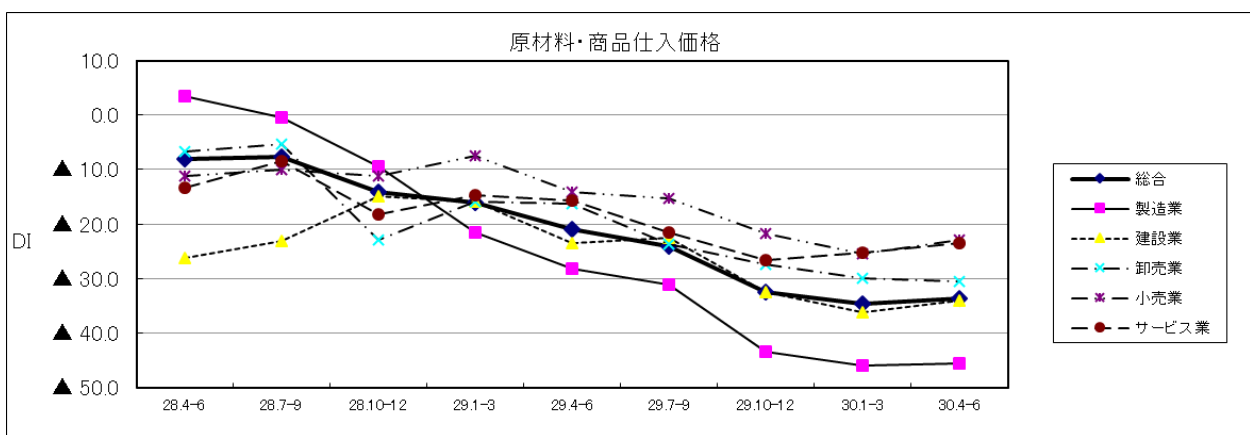
4. 原材料・商品仕入価格

(1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲ 33.6と1～3月期に比べ1.0ポイントマイナス幅が縮小した。
業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

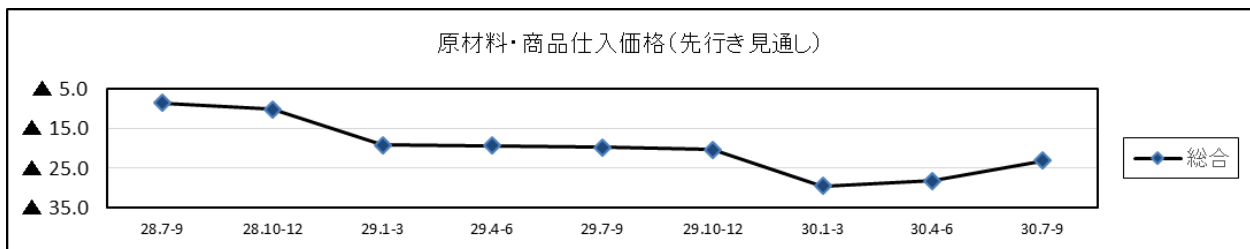
平成30年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲ 23.1（前回▲ 28.2）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

原材料・商品仕入価格	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
総合	▲ 8.1	▲ 7.7	▲ 14.0	▲ 16.1	▲ 21.0	▲ 24.1	▲ 32.5	▲ 34.6	▲ 33.6
製造業	3.6	▲ 0.5	▲ 9.4	▲ 21.6	▲ 28.3	▲ 31.1	▲ 43.4	▲ 45.9	▲ 45.5
建設業	▲ 26.2	▲ 23.2	▲ 14.8	▲ 15.9	▲ 23.5	▲ 22.6	▲ 32.6	▲ 36.1	▲ 34.1
卸売業	▲ 6.7	▲ 5.3	▲ 23.0	▲ 15.8	▲ 16.2	▲ 23.6	▲ 27.4	▲ 30.0	▲ 30.6
小売業	▲ 11.2	▲ 10.1	▲ 11.2	▲ 7.4	▲ 14.1	▲ 15.3	▲ 21.6	▲ 25.5	▲ 22.9
サービス業	▲ 13.3	▲ 8.5	▲ 18.3	▲ 14.7	▲ 15.6	▲ 21.5	▲ 26.6	▲ 25.2	▲ 23.6



<参考> 先行き見通し

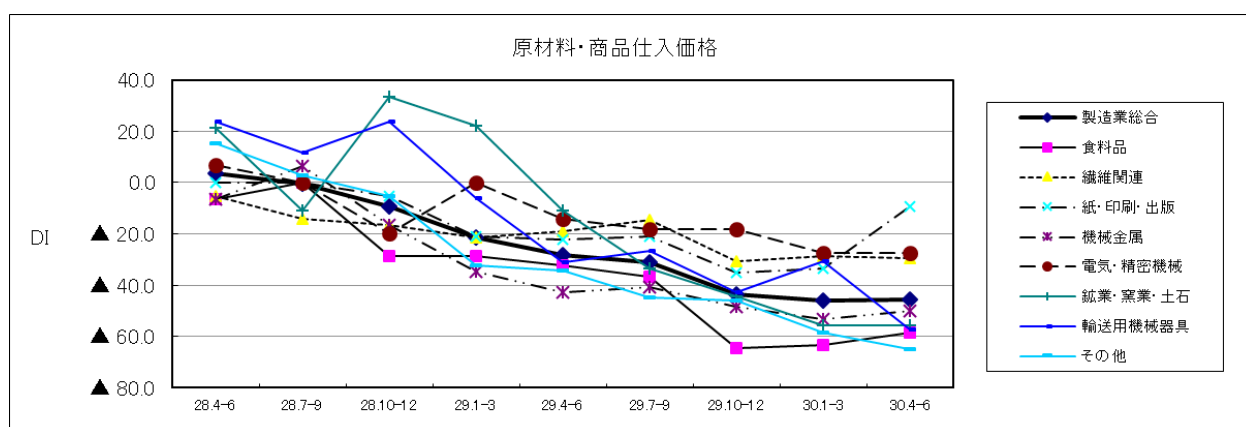
先行き見通し	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲ 8.5	▲ 10.2	▲ 19.2	▲ 19.3	▲ 19.7	▲ 20.3	▲ 29.4	▲ 28.2	▲ 23.1



(2) 製造業の内訳

食料品、紙・印刷・出版、機械金属ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいとなった。しかし、繊維関連、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
製造業総合	3.6	▲ 0.5	▲ 9.4	▲ 21.6	▲ 28.3	▲ 31.1	▲ 43.4	▲ 45.9	▲ 45.5
食料品	▲ 6.7	0.0	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 32.3	▲ 36.7	▲ 64.5	▲ 63.3	▲ 58.6
繊維関連	▲ 5.4	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 21.6	▲ 18.9	▲ 14.7	▲ 30.6	▲ 28.6	▲ 29.4
紙・印刷・出版	0.0	0.0	▲ 5.3	▲ 21.1	▲ 22.2	▲ 21.1	▲ 35.0	▲ 33.3	▲ 9.5
機械金属	▲ 6.5	6.5	▲ 16.7	▲ 34.6	▲ 42.9	▲ 40.7	▲ 48.4	▲ 53.3	▲ 50.0
電気・精密機械	6.7	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 14.3	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 27.3
鉱業・窯業・土石	21.4	▲ 11.1	33.3	22.2	▲ 11.1	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 55.6	▲ 55.6
輸送用機械器具	23.5	11.8	23.5	▲ 6.3	▲ 31.3	▲ 26.7	▲ 42.9	▲ 30.8	▲ 57.1
その他	15.2	2.7	▲ 5.3	▲ 32.4	▲ 34.2	▲ 44.7	▲ 45.9	▲ 58.3	▲ 64.9



5. 製品・商品販売価格

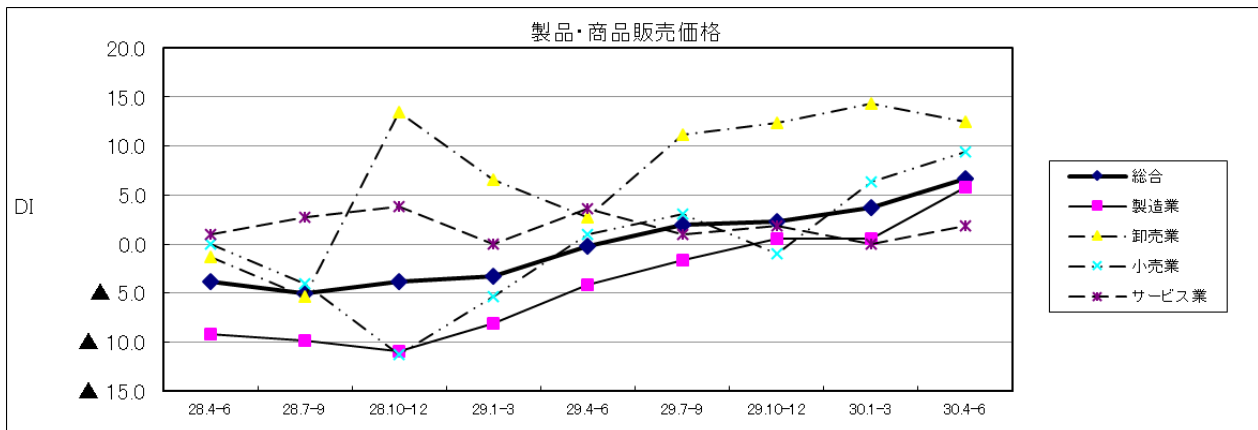
(1) 全体

総合D I（上昇・下降）は6.7と1～3月期に比べ3.0ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、小売業でプラス幅が拡大、サービス業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換した。しかし、卸売業ではプラス幅が縮小した。

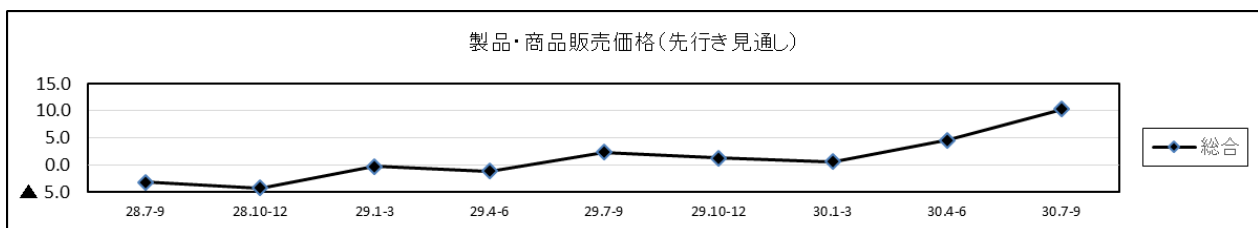
平成30年7～9月期の先行き見通し総合D Iは10.3（前回4.6）となり、プラス幅が拡大する見通し。

製品・商品販売価格	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
総合	▲ 3.8	▲ 5.1	▲ 3.8	▲ 3.2	▲ 0.2	2.0	2.4	3.7	6.7
製造業	▲ 9.2	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 8.1	▲ 4.2	▲ 1.6	0.5	0.5	5.8
卸売業	▲ 1.3	▲ 5.3	13.5	6.6	2.7	11.1	12.3	14.3	12.5
小売業	0.0	▲ 4.0	▲ 11.2	▲ 5.3	1.0	3.1	▲ 1.0	6.4	9.4
サービス業	0.9	2.8	3.8	0.0	3.7	0.9	1.9	0.0	1.9



<参考> 先行き見通し

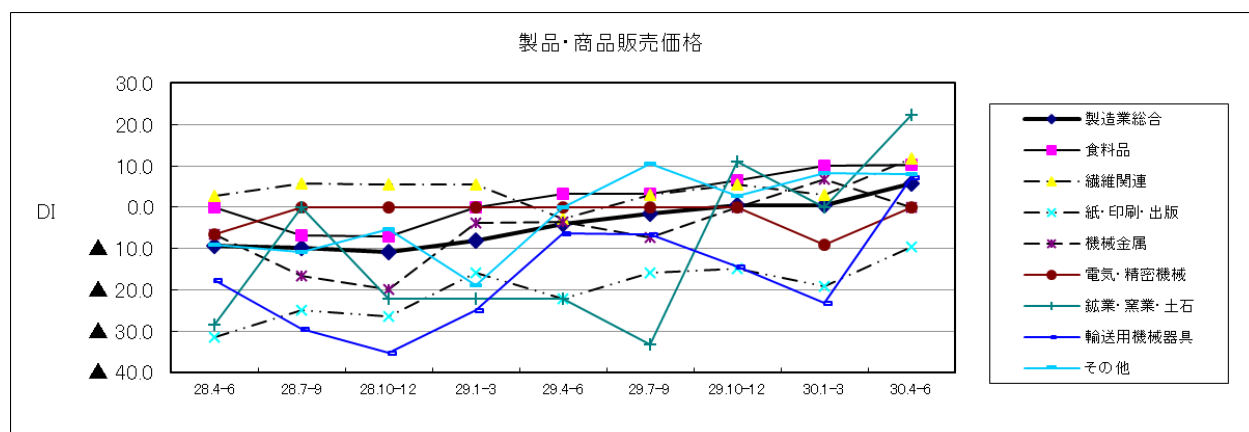
先行き見通し	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲ 3.2	▲ 4.3	▲ 0.2	▲ 1.1	2.4	1.3	0.6	4.6	10.3



(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、その他ではプラス幅が縮小、機械金属ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

製品・商品販売価格	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
製造業総合	▲ 9.2	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 8.1	▲ 4.2	▲ 1.6	0.5	0.5	5.8
食料品	0.0	▲ 6.9	▲ 7.1	0.0	3.2	3.3	6.5	10.0	10.3
繊維関連	2.7	5.7	5.6	5.4	▲ 2.7	2.9	5.6	2.9	11.8
紙・印刷・出版	▲ 31.6	▲ 25.0	▲ 26.3	▲ 15.8	▲ 22.2	▲ 15.8	▲ 15.0	▲ 19.0	▲ 9.5
機械金属	▲ 6.7	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 3.8	▲ 3.6	▲ 7.4	0.0	6.7	0.0
電気・精密機械	▲ 6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 9.1	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 28.6	0.0	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 33.3	11.1	0.0	22.2
輸送用機械器具	▲ 17.6	▲ 29.4	▲ 35.3	▲ 25.0	▲ 6.3	▲ 6.7	▲ 14.3	▲ 23.1	7.1
その他	▲ 9.1	▲ 10.8	▲ 5.3	▲ 18.9	0.0	10.5	2.7	8.3	7.9



6. 製品在庫・商品在庫

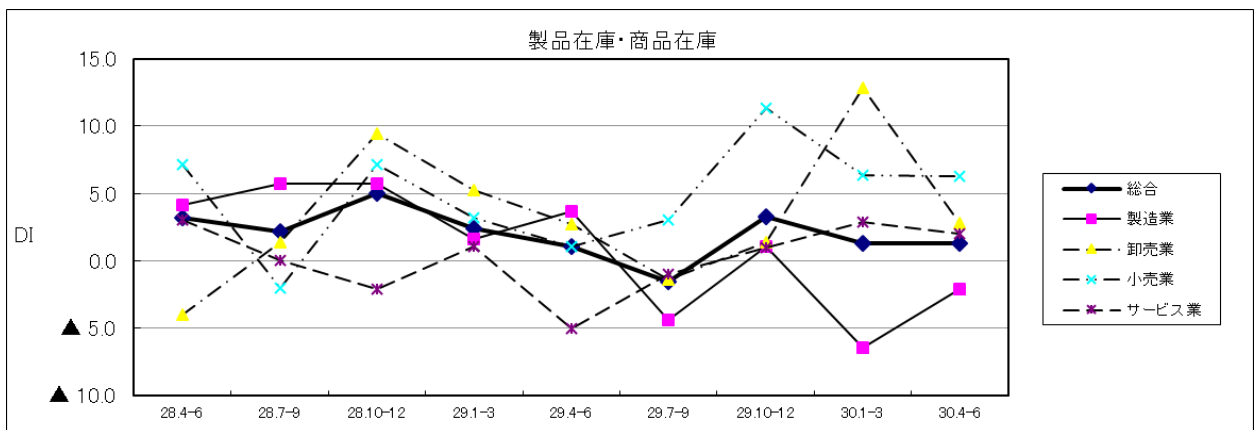
(1) 全体

総合D I（減少－増加）は1. 3と1～3月期に比べプラスで横ばいとなった。

業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

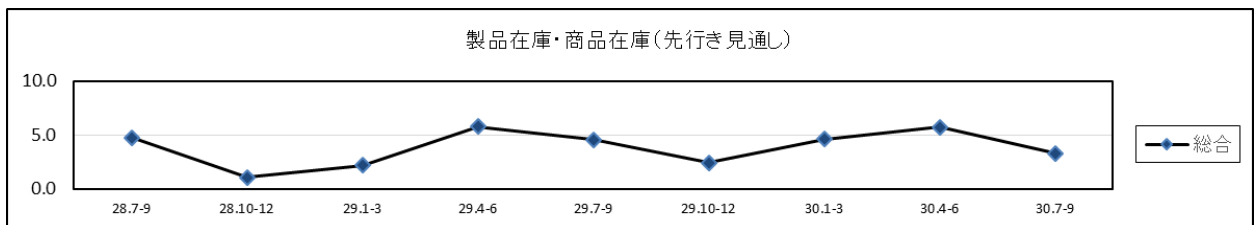
平成30年7～9月期の先行き見通し総合D Iは3. 3（前回5. 7）となり、プラス幅が縮小する見通し。

製品在庫・商品在庫	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
総合	3.2	2.2	5.0	2.4	1.1	▲ 1.5	3.3	1.3	1.3
製造業	4.1	5.7	5.7	1.6	3.7	▲ 4.4	1.1	▲ 6.5	▲ 2.1
卸売業	▲ 4.0	1.3	9.5	5.3	2.7	▲ 1.4	1.4	12.9	2.8
小売業	7.1	▲ 2.0	7.1	3.2	1.0	3.1	11.3	6.4	6.3
サービス業	3.0	0.0	▲ 2.1	1.0	▲ 5.0	▲ 1.0	1.0	2.9	2.0



<参考> 先行き見通し

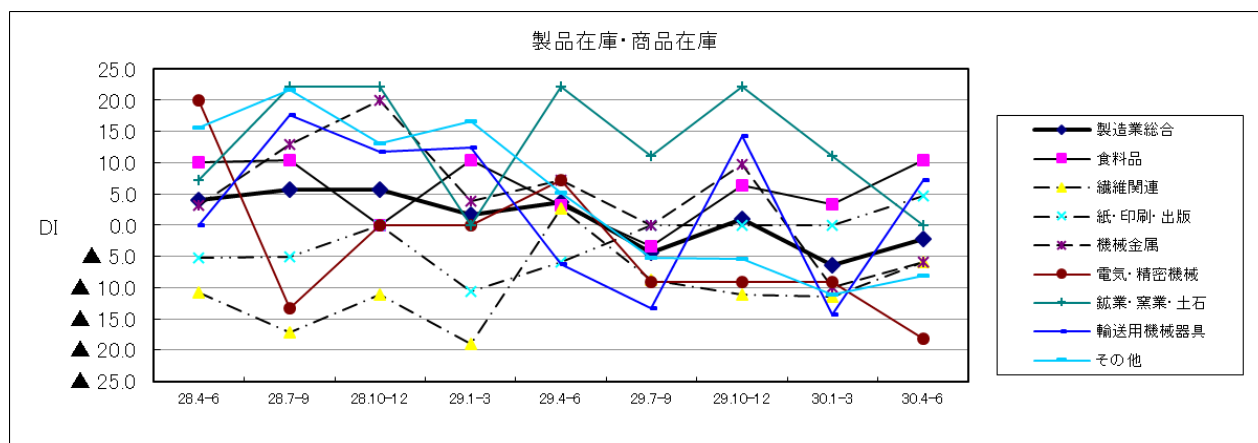
先行き見通し	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	4.8	1.1	2.2	5.8	4.6	2.4	4.6	5.7	3.3



(2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナスからプラスへ転換、繊維関連、機械金属、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、鉱業・窯業・土石ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

製品在庫・商品在庫	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
製造業総合	4.1	5.7	5.7	1.6	3.7	▲ 4.4	1.1	▲ 6.5	▲ 2.1
食料品	10.0	10.3	0.0	10.3	3.2	▲ 3.3	6.5	3.3	10.3
繊維関連	▲ 10.8	▲ 17.1	▲ 11.1	▲ 18.9	2.7	▲ 8.8	▲ 11.1	▲ 11.4	▲ 5.9
紙・印刷・出版	▲ 5.3	▲ 5.0	0.0	▲ 10.5	▲ 5.9	0.0	0.0	0.0	4.8
機械金属	3.2	12.9	20.0	3.8	7.1	0.0	9.7	▲ 10.0	▲ 5.9
電気・精密機械	20.0	▲ 13.3	0.0	0.0	7.1	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 18.2
鉱業・窯業・土石	7.1	22.2	22.2	0.0	22.2	11.1	22.2	11.1	0.0
輸送用機械器具	0.0	17.6	11.8	12.5	▲ 6.3	▲ 13.3	14.3	▲ 14.3	7.1
その他	15.6	21.6	13.2	16.7	5.3	▲ 5.3	▲ 5.4	▲ 11.1	▲ 8.1



7. 資金繰り

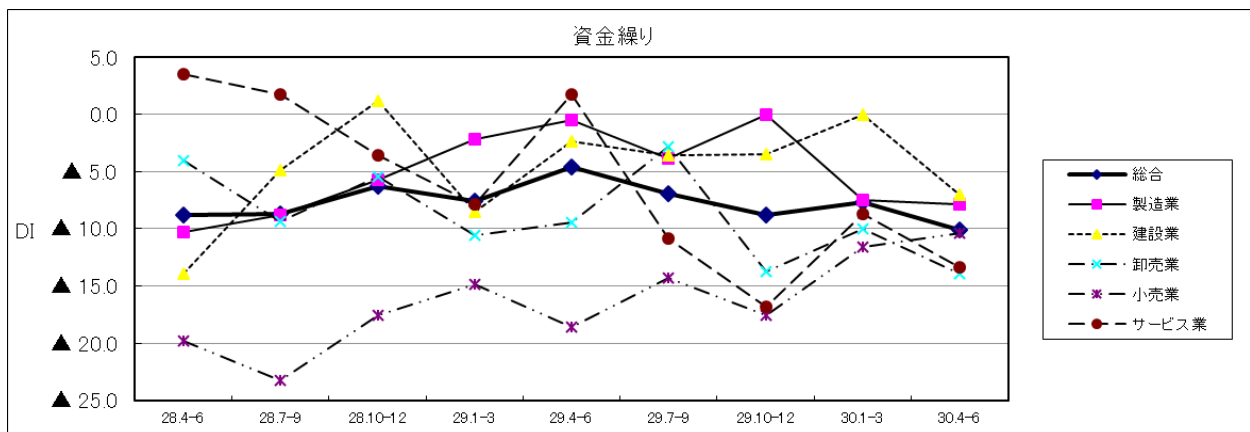
(1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲10.1と1～3月期に比べ2.5ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、小売業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、製造業、卸売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

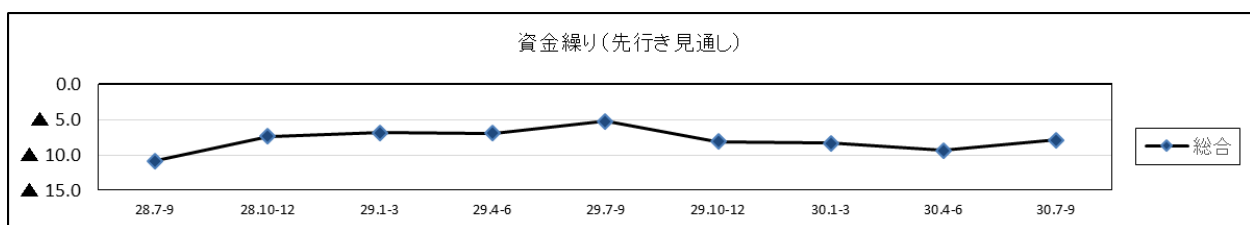
平成30年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲7.9（前回▲9.3）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

資金繰り	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
総合	▲8.8	▲8.7	▲6.3	▲7.6	▲4.6	▲6.9	▲8.8	▲7.6	▲10.1
製造業	▲10.3	▲8.8	▲5.7	▲2.2	▲0.5	▲3.8	0.0	▲7.5	▲7.9
建設業	▲14.0	▲4.9	1.2	▲8.5	▲2.3	▲3.5	▲3.4	0.0	▲7.0
卸売業	▲4.0	▲9.3	▲5.4	▲10.5	▲9.5	▲2.8	▲13.7	▲10.0	▲13.9
小売業	▲19.8	▲23.2	▲17.5	▲14.9	▲18.6	▲14.3	▲17.5	▲11.6	▲10.4
サービス業	3.5	1.8	▲3.6	▲7.9	1.8	▲10.8	▲16.8	▲8.7	▲13.4



<参考> 先行き見通し

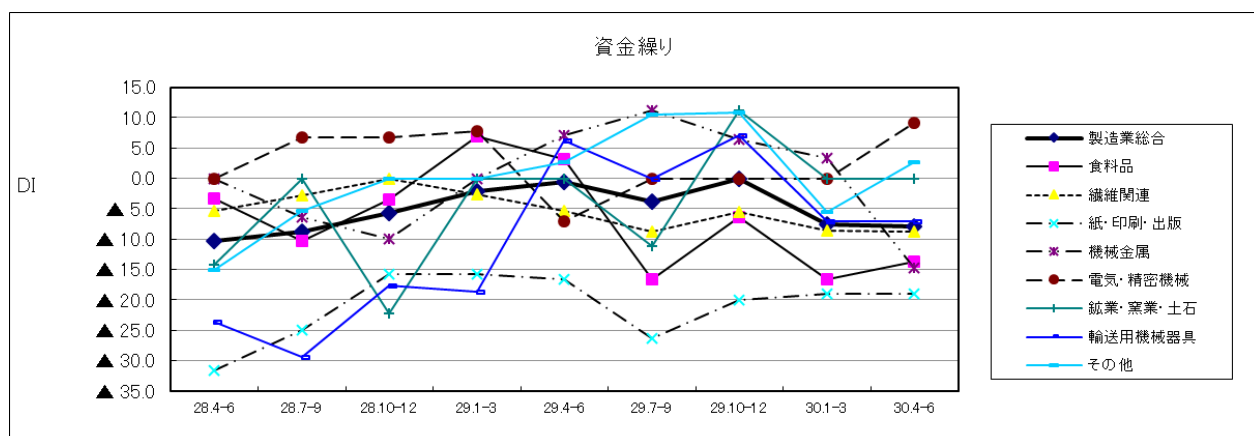
先行き見通し	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲10.9	▲7.4	▲6.9	▲6.9	▲5.2	▲8.1	▲8.3	▲9.3	▲7.9



(2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、その他ではマイナスからプラスへ転換、食料品ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばい、紙・印刷・出版、輸送用機械器具ではマイナスで横ばいとなった。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、繊維関連ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
製造業総合	▲ 10.3	▲ 8.8	▲ 5.7	▲ 2.2	▲ 0.5	▲ 3.8	0.0	▲ 7.5	▲ 7.9
食料品	▲ 3.3	▲ 10.3	▲ 3.6	6.9	3.2	▲ 16.7	▲ 6.5	▲ 16.7	▲ 13.8
繊維関連	▲ 5.4	▲ 2.9	0.0	▲ 2.7	▲ 5.4	▲ 8.8	▲ 5.6	▲ 8.6	▲ 8.8
紙・印刷・出版	▲ 31.6	▲ 25.0	▲ 15.8	▲ 15.8	▲ 16.7	▲ 26.3	▲ 20.0	▲ 19.0	▲ 19.0
機械金属	0.0	▲ 6.5	▲ 10.0	0.0	7.1	11.1	6.5	3.3	▲ 14.7
電気・精密機械	0.0	6.7	6.7	7.7	▲ 7.1	0.0	0.0	0.0	9.1
鉱業・窯業・土石	▲ 14.3	0.0	▲ 22.2	0.0	0.0	▲ 11.1	11.1	0.0	0.0
輸送用機械器具	▲ 23.5	▲ 29.4	▲ 17.6	▲ 18.8	6.3	0.0	7.1	▲ 7.1	▲ 7.1
その他	▲ 15.2	▲ 5.4	0.0	0.0	2.7	10.5	10.8	▲ 5.6	2.6



8. 採算（収益）

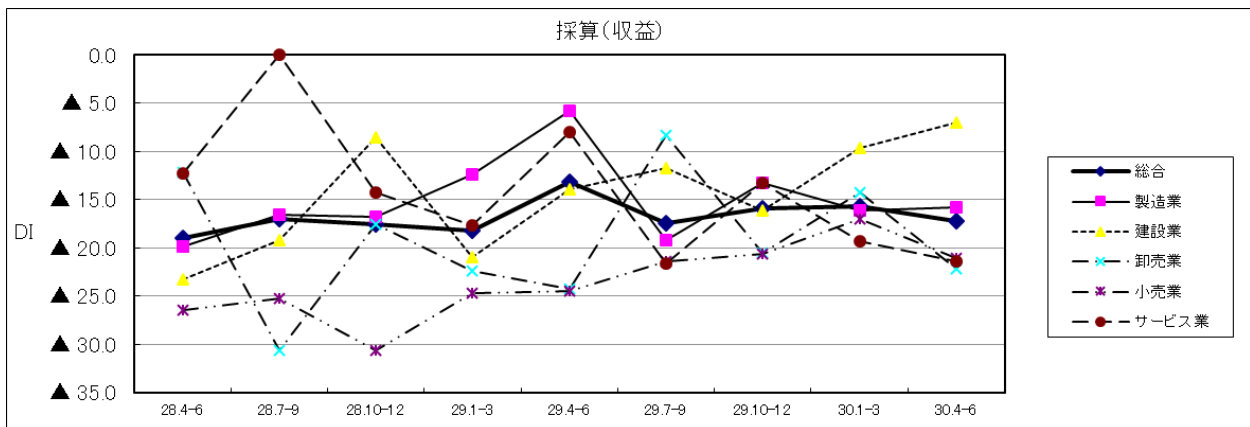
（1）全体

総合D I（好転－悪化）は▲17.3と1～3月期に比べ1.6ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

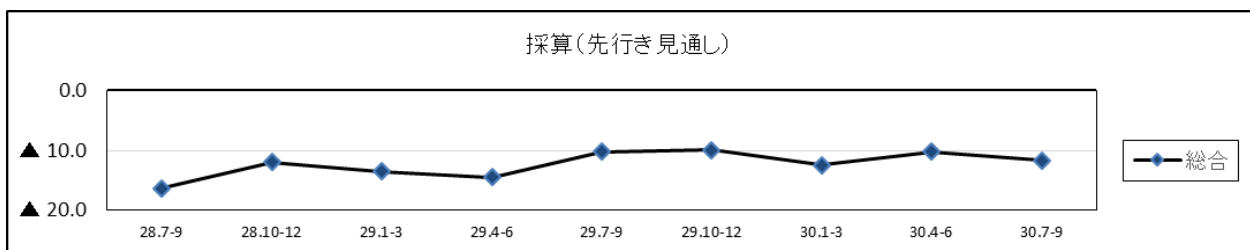
平成30年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲11.7（前回▲10.3）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

採算(収益)	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
総合	▲19.0	▲17.0	▲17.6	▲18.2	▲13.2	▲17.5	▲15.9	▲15.7	▲17.3
製造業	▲19.9	▲16.6	▲16.8	▲12.4	▲5.8	▲19.2	▲13.3	▲16.1	▲15.8
建設業	▲23.3	▲19.3	▲8.5	▲21.0	▲14.0	▲11.8	▲16.1	▲9.6	▲7.0
卸売業	▲12.2	▲30.7	▲17.6	▲22.4	▲24.3	▲8.3	▲20.5	▲14.3	▲22.2
小売業	▲26.5	▲25.3	▲30.6	▲24.7	▲24.5	▲21.4	▲20.6	▲17.0	▲21.1
サービス業	▲12.3	0.0	▲14.3	▲17.7	▲8.0	▲21.6	▲13.3	▲19.3	▲21.4



<参考> 先行き見通し

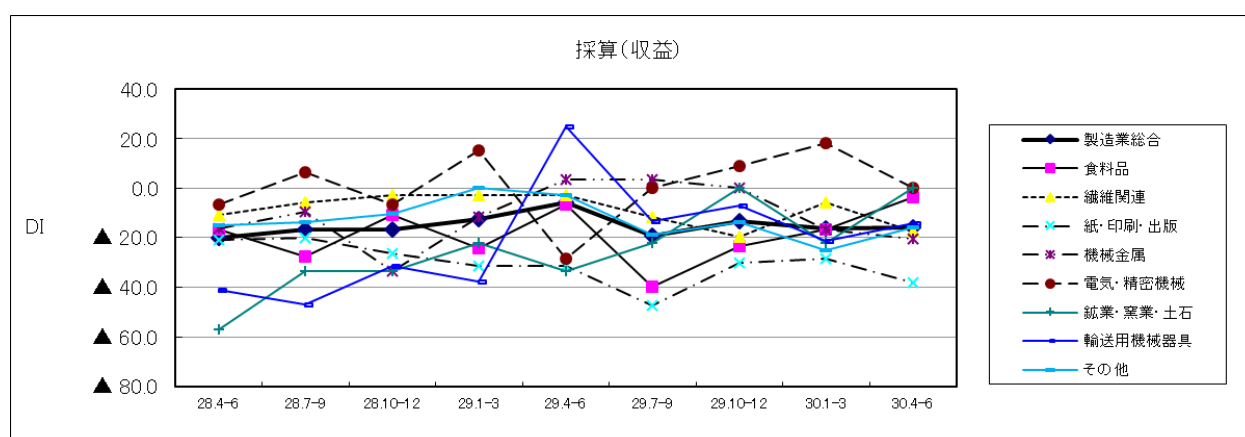
先行き見通し	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲16.3	▲12.0	▲13.5	▲14.5	▲10.3	▲9.9	▲12.5	▲10.3	▲11.7



(2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
製造業総合	▲ 19.9	▲ 16.6	▲ 16.8	▲ 12.4	▲ 5.8	▲ 19.2	▲ 13.3	▲ 16.1	▲ 15.8
食料品	▲ 16.7	▲ 27.6	▲ 10.7	▲ 24.1	▲ 6.5	▲ 40.0	▲ 23.3	▲ 16.7	▲ 3.4
繊維関連	▲ 10.8	▲ 5.7	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 11.8	▲ 19.4	▲ 5.7	▲ 17.6
紙・印刷・出版	▲ 21.1	▲ 20.0	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 31.3	▲ 47.4	▲ 30.0	▲ 28.6	▲ 38.1
機械金属	▲ 16.1	▲ 9.7	▲ 33.3	▲ 11.5	3.6	3.7	0.0	▲ 16.7	▲ 20.6
電気・精密機械	▲ 6.7	6.7	▲ 6.7	15.4	▲ 28.6	0.0	9.1	18.2	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 57.1	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 22.2	0.0	▲ 22.2	0.0
輸送用機械器具	▲ 41.2	▲ 47.1	▲ 31.3	▲ 37.5	25.0	▲ 13.3	▲ 7.1	▲ 21.4	▲ 14.3
その他	▲ 15.2	▲ 13.5	▲ 10.5	0.0	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 13.5	▲ 25.0	▲ 15.8



9. 従業員数（常用）

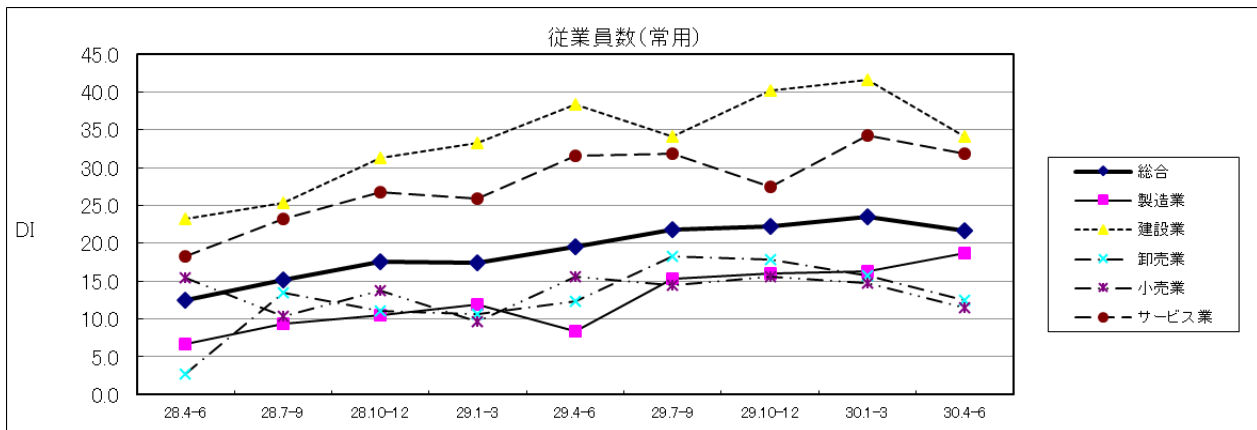
（１）全体

総合D I（不足－過剰）は21.6と1～3月期に比べ2.0ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、製造業でプラス幅が拡大した。しかし、建設業、卸売業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

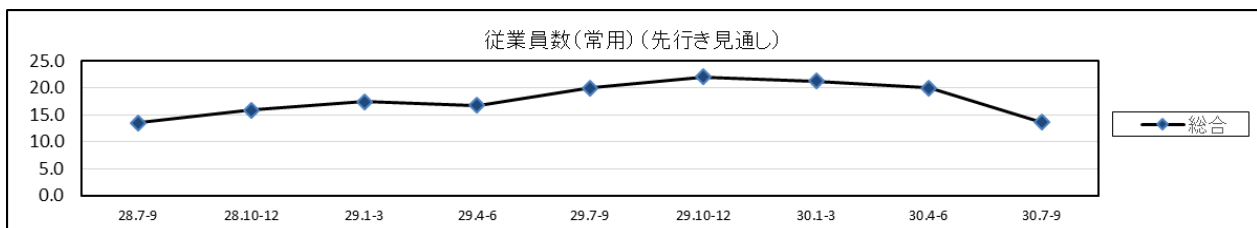
平成30年7～9月期の先行き見通し総合D Iは13.7（前回20.1）となり、プラス幅が縮小する見通し。

従業員数(常用)	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
総合	12.5	15.2	17.6	17.4	19.5	21.8	22.3	23.6	21.6
製造業	6.7	9.4	10.5	11.9	8.4	15.4	16.0	16.3	18.7
建設業	23.3	25.3	31.3	33.3	38.4	34.1	40.2	41.7	34.1
卸売業	2.7	13.5	11.1	10.7	12.3	18.3	17.8	15.7	12.5
小売業	15.5	10.3	13.8	9.7	15.6	14.4	15.6	14.7	11.5
サービス業	18.3	23.2	26.8	25.9	31.6	31.8	27.4	34.2	31.8



＜参考＞ 先行き見通し

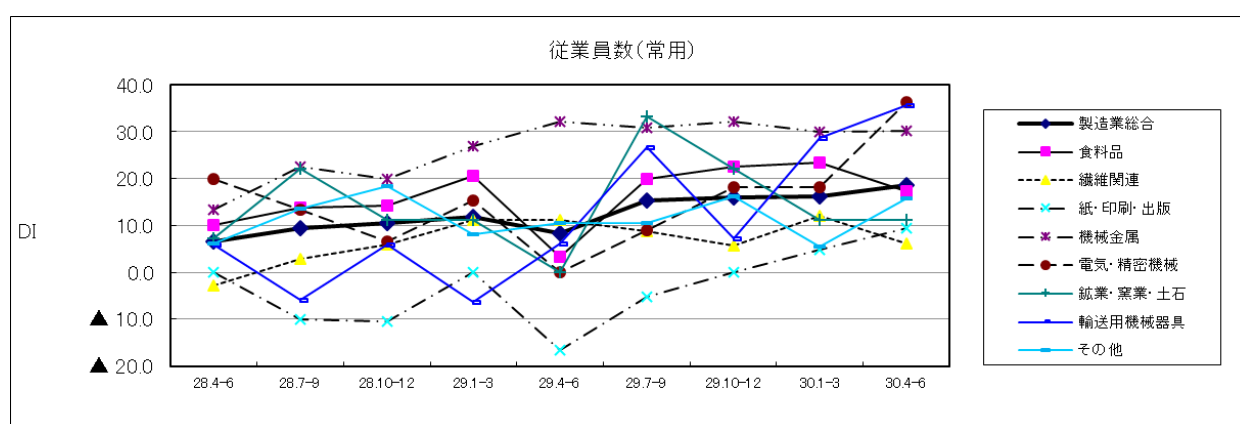
先行き見通し	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	13.5	15.9	17.5	16.8	20.0	22.1	21.3	20.1	13.7



(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械、輸送用機械器具、その他ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石ではプラスで横ばいだった。しかし、食料品、繊維関連ではプラス幅が縮小した。

従業員数(常用)	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
製造業総合	6.7	9.4	10.5	11.9	8.4	15.4	16.0	16.3	18.7
食料品	10.0	13.8	14.3	20.7	3.2	20.0	22.6	23.3	17.2
繊維関連	▲ 2.7	2.9	5.9	11.1	11.1	8.8	5.7	12.1	6.3
紙・印刷・出版	0.0	▲ 10.0	▲ 10.5	0.0	▲ 16.7	▲ 5.3	0.0	4.8	9.5
機械金属	13.3	22.6	20.0	26.9	32.1	30.8	32.3	30.0	30.3
電気・精密機械	20.0	13.3	6.7	15.4	0.0	9.1	18.2	18.2	36.4
鉱業・窯業・土石	7.1	22.2	11.1	11.1	0.0	33.3	22.2	11.1	11.1
輸送用機械器具	5.9	▲ 5.9	5.9	▲ 6.3	6.3	26.7	7.1	28.6	35.7
その他	6.1	13.5	18.4	8.1	10.5	10.5	16.2	5.6	15.8



10. 従業員数（臨時）

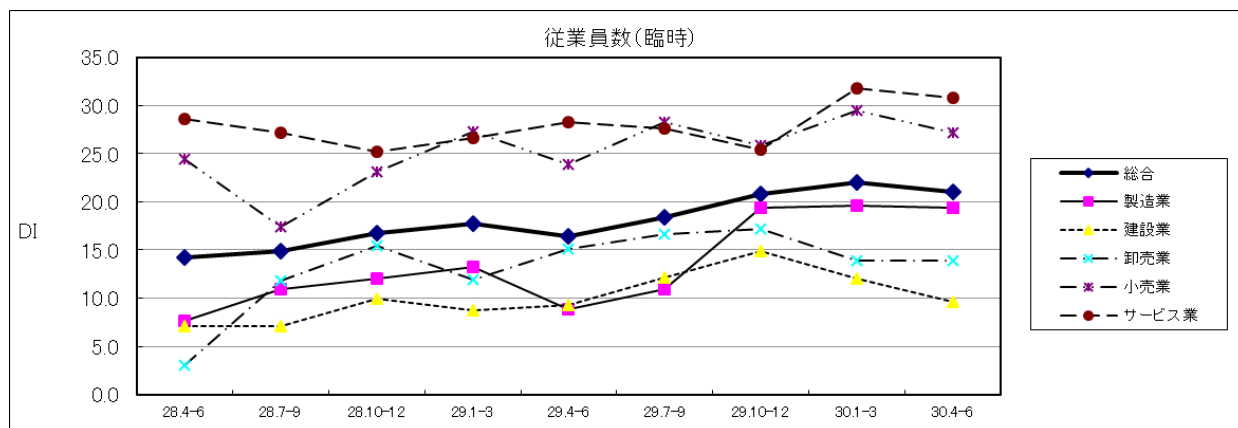
（1）全体

総合D I（不足－過剰）は21.1と1～3月期に比べ0.9ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、卸売業でプラスで横ばいとなった。しかし、製造業、建設業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

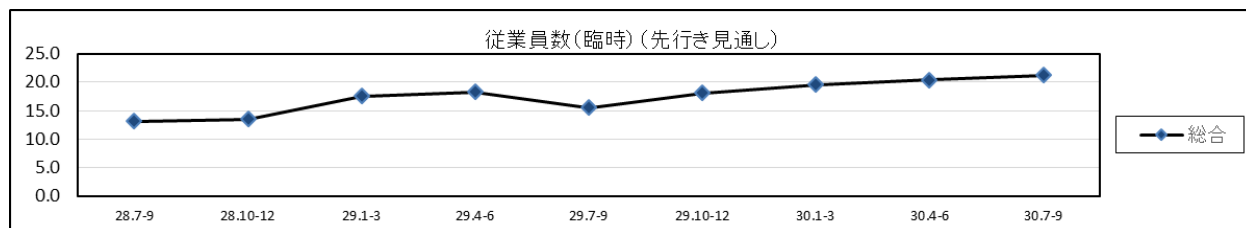
平成30年7～9月期の先行き見通し総合D Iは21.2（前回20.4）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数(臨時)	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
総合	14.2	14.9	16.8	17.7	16.4	18.4	20.9	22.0	21.1
製造業	7.7	10.9	12.0	13.2	8.9	11.0	19.4	19.7	19.4
建設業	7.1	7.0	10.0	8.7	9.3	12.2	14.9	12.0	9.6
卸売業	3.0	11.8	15.4	11.9	15.2	16.7	17.2	13.8	13.8
小売業	24.4	17.4	23.1	27.3	23.9	28.3	25.8	29.5	27.2
サービス業	28.6	27.2	25.2	26.7	28.3	27.6	25.5	31.8	30.8



<参考> 先行き見通し

先行き見通し	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	13.1	13.5	17.5	18.3	15.5	18.1	19.6	20.4	21.2



(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連ではプラス幅が拡大、輸送用機械器具ではプラスで横ばい、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいだった。しかし、機械金属、電気・精密機械、その他ではプラス幅が縮小、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

従業員数(臨時)	28.4-6	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6
製造業総合	7.7	10.9	12.0	13.2	8.9	11.0	19.4	19.7	19.4
食料品	27.6	17.2	17.9	24.1	12.9	13.3	29.0	16.7	27.6
繊維関連	8.3	2.9	5.9	11.1	17.1	15.6	14.7	17.6	27.3
紙・印刷・出版	0.0	▲ 5.3	▲ 11.8	▲ 5.9	▲ 18.8	▲ 16.7	▲ 10.5	0.0	▲ 10.5
機械金属	7.1	13.3	26.7	34.8	11.1	16.7	37.0	22.2	12.9
電気・精密機械	7.1	14.3	14.3	0.0	15.4	27.3	27.3	50.0	30.0
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	▲ 11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	0.0	6.7	18.8	0.0	6.7	20.0	14.3	38.5	38.5
その他	0.0	22.9	14.3	14.7	8.6	8.6	22.2	22.2	21.6

